

◎試験合格による登録申請書 記載要領

○記載にあたっての注意点

- ・第一面に記載された事項は、「測量士名簿」、「測量士補名簿」の記載事項となります。
- ・様式は、国土地理院ホームページからダウンロードできます（パソコン等での作成も可です）。
- ・記載事項を訂正・修正するときは、訂正する文字を＝線で消して書き直してください。訂正印は必要ありません。修正液・修正テープ等を用いた修正はできません。

第一面

- ①「測量士」又は「測量士補」の文字を＝線で消してください。（2カ所あります。）
- ②「×印」欄は記載しないでください。（国土地理院が記載する欄です。）
- ③「申請年月日」
 - ・登録申請書を提出する日を記載してください。
- ④「住所・氏名」
 - ・申請者の現住所（郵便物の届く住居表示）を正確に記載してください。
- ⑤「氏名」「フリガナ」
 - ・この欄に記載された漢字で「測量士名簿」又は「測量士補名簿」に登録されますので正確に記載してください。
 - ・間違いやすい漢字は、必ず、楷書でわかりやすく記載してください。（人名漢字、旧字、外字等で、名簿に記載できない字もあります。）
 - ・フリガナを必ず付けてください。
 - ・旧姓使用を希望する方については、「測量士名簿」又は「測量士補名簿」の氏名に旧姓を併記しますので、氏と名の間に（ ）書きで旧姓を記載してください。

(注) 次に該当する場合は、「氏名変更後の戸籍抄本」、「氏名変更の記載があるマイナンバーカード（おもて面）」の写しなど、変更前と変更後の氏名が確認できる書類を添付してください。

- (イ) 合格者名簿に記載された氏名と現在の氏名とが異なるとき
- (ロ) 測量士補名簿に記載された氏名と現在の氏名とが異なるとき
- (ハ) 旧姓使用を希望（旧姓を併記）するとき

⑥「性別」

- ・該当するものに○印をつけてください。

⑦「生年月日」

- ・元号で記載してください。（西暦では記載しないでください。）

⑧「専門とする分野」

- ・専門とする測量の分野を記載してください。

（例：基準点測量、写真測量、数値地形測量、路線測量、河川測量、用地測量、地籍調査、地図調製、航空レーザー測量、地上型レーザー測量等）

- ・該当するものがない場合は空欄のままで結構です。

⑨「事務所又は業務所」

- ・現在の勤務先（本店・支店・営業所）の名称及び所在地を記載してください。
- ・現在の勤務先が、共同企業体（JV）の場合は、所属する会社名を記載してください。（現場作業所、事務所等は記載しないでください）
- ・測量と関係のない勤務先の場合等は記載されなくても結構です。

⑩「勤務先における職務の内容」

- ・勤務先での職務の内容を簡潔に記載してください。
- ・記載がなくても結構です。

⑪「測量士・測量士補となる資格」（測量法第51条該当者）

- ・測量士は第50条第5号、測量士補は第51条第4号に○印をつけてください。

⑫「備考」

- ・記載内容に関する問い合わせ等ができる連絡先（勤務先又は自宅等の電話番号）を必ず記載してください。

⑬「収入印紙」（登録免許税額：測量士 30,000 円、測量士補 15,000 円）

- ・収入印紙で納付される方は、所定の箇所に貼付してください。消印はしないで

ください。

・現金で納付される方は、税務署等で受け取った「国税収納金整理資金領収証書」（正本）（コピーは不可）を第二面の「登録免許税納付書・領収証書貼付欄」に貼付してください。税務署名は、必ず「土浦税務署」としてください。これ以外の税務署は無効となります。また、氏名欄には、申請者本人の氏名を記載してください。

第二面

⑭「ホ・測量士試験・測量士補試験」の欄のみ記載してください。

・試験合格証書の合格日付、受験地及び合格番号を記載してください。

（試験合格証書は添付する必要がありません）

・合格番号及び合格年月日が不明の場合は、申請者本人が、「国土地理院総務課試験登録係」までお問い合わせください。

（注）測量士試験合格者（測量法第50条第5号）で、すでに測量士補の資格がある方は、「ホ」の欄の下に、測量士補登録番号及び登録年月日を記載してください。

記載例（第一面）

（試験合格による申請）

① 測量士 登録申請書
測量士補

収入印紙

(消印してはならない)

⑬

・「国税収納金整理資金納付書」の領収証書
(原本) は第二面に貼付してください。

②× 登録番号		× 登録年月日	平成 年 月 日
------------	--	------------	----------

① 私は 測量士 の登録を受けたいので、測量法第49条の規定により、別紙資格を証する書類を添えて登録の申請をします。

③ 令和 2 年 4 月 1 日

国土地理院長 殿

〒〇〇〇-〇〇〇〇
④ 住 所 茨城県つくば市〇〇2-10-1
氏 名 国 土 一 郎

イ	フリガナ	⑤ コク ド イチ ロウ	⑥ ※ 性別 <input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
	氏 名	国 土 一 郎	⑦ 平成 6 年 6 月 3 日生

⑧ 専門とする 測量の 分野	基準 点 測 量	写 真 測 量	路 線 測 量						
-------------------------	-------------------	------------------	------------------	--	--	--	--	--	--

⑨ 事務所又は業務所		⑩ 勤務先における職務の内容
名 称	所 在 地	
株式会社 国土交通コンサルタント	〒〇〇〇-〇〇〇〇 茨城県つくば市〇〇1-10-2	現場主任

ロ ⑪ ※ 測量士 となる資格 測量士補	測量法第50条該当者					同法第51条該当者			
	第1号	第2号	第3号	第4号	第5号	第1号	第2号	第3号	第4号
					○				○

ハ 大学、短期大学、高等専門学校又は専門

測量士申請の方は第50条第5号に○
 測量士補申請の方は第51条第4号に○

学校名		所 在	
学部名 等	*記載の必要はありません		
学科名 等	専攻・コース名等		
年 月 日		入学 入所	年 月 日 卒業 修了

備考	⑫ 自 宅 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 勤務先 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	※問い合わせ等が可能な連絡先を記載
----	--	-------------------

記載例（第二面）

（試験合格による申請）

二 の 1	測量に関する実務の経歴				登録免許税納付書・領収証書貼付欄		
	事務所又は業務所		測量に関する経歴	経験年数		※証明区分	
	名称	所在地		年月日から 年月日まで	期間	証明書	誓約書
			*記載の必要はありません				
二 の 2	従事した主な測量作業				計	年 月	
	作業種類	作業地域	作業方法	従事技術	作業場所	作業期日	備考
						から まで	
						から まで	
			*記載の必要はありません			から まで	
						から まで	
						から まで	
						から まで	
測量士試験・測量士補試験			合格証書日付 平成 29 年 7 月 11 日		④ 合格証書番号 東京都〇第△△号		
備考				〇は「士」若しくは「補」の種別を記載			
1. 測量士又は測量士補の文字の一方を消すこと。 2. 測量法第50条第1号から第3号までの該当者はロ、ハ、二の1、二の2の欄、同法第50条第4号又は同法第51条第1号から第3号までの該当者はロ、ハの欄、同法第50条第5号又は同法第51条第4号の該当者は、ロ、ホの欄に、それぞれ該当事項を記入すること。 3. ハ又は二の1の欄の記入事項については証明書又は誓約書を添えること。 4. 二の2の欄には従事した主要な測量作業について記述すること。 5. ※印欄は〇印をつけて区分すること。 6. ×印欄は記入しないこと。							
測量士補が測量士となる場合の記入欄				測量士補登録番号第		号	
				年		月 日登録	

測量士試験合格申請者で測量士補の登録をされている方は
測量士補登録番号及び登録年月日を記載してください。